

新規就農者激励会



くみあいたより

JAなんぽろ



JAなんぽろホームページアドレス <http://www.ja-nanporo.or.jp>



南幌町農業協同組合

夜まつり大盛況に終わる

8月2日(土)、エーコープの駐車場に設けられた特設会場で、第45回J・Aなんぼろ夜まつりを開催しました。

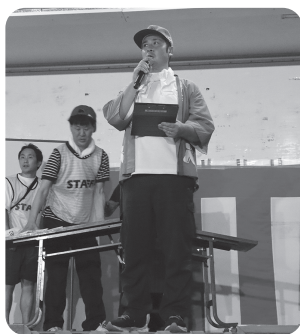
15時の花火を合図に各出店ブースの販売が開始し、時間が経つにつれ人も増え、またたく間に会場が来場者で溢れかえりました。

露店では、スーパーボールヨーヨーすくい等が並び、大勢の子供たちが露店の周りを囲む様子も見られました。また、焼き鳥やポテトフライ、かき氷等の出店販売やキッチンカーでのカレーライスやたこ焼き等の販売もあり、各店舗とも大盛況でした。

ステージイベントでは、輪投げ大会やお米の計量当てゲーム、かき氷早食い競争等が行われたほか、「はかまだ雪絵」さんによる歌謡ショー、「吉田みゃあ」さんによるものまねショーも行われ、会場が熱狂に包まれていました。

最後は、恒例のジャンボビンゴゲームが行われました。今回は景品がすべてお米で、大賞には南幌町産「ななつぼし」1俵の引換券を用意しました。会場の皆さんは手に汗握りながらビンゴカードを見つめ、景品獲得を目指していました。

今年の夜まつりは、気温が30℃近くと大変暑い中ではありましたが、たくさんの方が来場し、大盛況のうちに幕を閉じました。



農業の新しい風に激励

8月21日（木）、JAなんぼろ3階大会議室で令和7年度新規就農者激励会が行われました。

激励会では、各関係機関より激励状や記念品が授与された後、大崎町長と林組合長より新規就農者に向けて「今回新たに就農される方が多く、農業に携わる仲間が増えて嬉しい。共に頑張っていきましょう」と激励の言葉が送られました。

また、新規就農者を代表して海老沢さんから

は、「南幌町に骨を埋める覚悟でまいりました。これから農業に誠心誠意取り組んでいきます」とこれからの営農についての意気込みが述べられました。

激励会終了後には、JAなんぼろ青年部若杉宗樹部長と南幌4Hクラブ山形優斗会長による各団体の説明会が行われ、新規就農者との良い交流の機会となりました。

本年の新規就農者は次の通り

- ・西野望斗さん（鶴城・戸主 西野友和氏）
- ・福井湧太さん（鶴城・所属 ㈱福井花園）

- ・海老沢大樹さん（11区・戸主 山本隼氏）
- ・舘脇圭吾さん（11区・戸主 舘脇諭氏）
- ・伊藤孝太郎さん（夕張太西幌・所属 ㈲ほなみ）
- ・伊藤夢斗さん（夕張太西幌・所属 ㈲ほなみ）
- ・牧野聖大さん（夕張太西幌・戸主 牧野博一氏）



長ねぎ選果施設が稼働

8月18日（月）より、JA長ねぎ選果施設で令和7年度の共選作業が開始されました。

施設では、従業員の手により根切りや皮むき等が行われており、慣れた手つきでスムーズに作業をしていました。

選果された長ねぎは、南幌町産のブランド名「ねぎしゃん」の名称の入ったテープが巻かれ、葉先が折れないよう丁寧に箱に詰められています。

長ねぎ選果施設は、11月中旬まで稼働する予定で、1日に約400ケース箱詰めされ、道内外各地に出荷されます。



令和7年度水稻カメムシ調査終了

南幌町農業指導協議会は、7月13日（日）から8月12日（火）まで、町内水稻圃場で水稻カメムシ予察調査を行いました。調査には、各営農振興組合長、技術部会員にご協力いただきました。

本調査は、カメムシ被害防止及び高品質米生産に向けた取り組みであり、調査の結果、例年よりも発生が多い時期があったものの、水田防除目安には達しませんでした。



水稻の稔実調査を実施

8月19日（火）、町内水稻圃場で不稔調査を行いました。調査には、町・普及センター・JA職員が出席し、34圃場よりサンプルを採取し、総粒数と不稔粒数を数え、不稔歩合を調査しました。

町内平均の総粒数は、31,709粒/m²と平年値より若干少なめの数値となり、不稔率は、7.3%と例年（過去10年平均：8.2%）に比べるとやや低い結果となりました。なお、品種毎の不稔率は、「きりう397」が8.8%、「ななつぼし」が6.6%、「ゆめぴりか」が7.9%、「そらきりり」が6.0%となりました。

穂数は平年よりもやや少ない傾向で、一穂粒数は、平年の5%減でした。この結果、総粒数が平年よりも9%少なくなりました。不稔歩合は平年並の7.3%であり稔実粒数は平年の8%の減少でした。



お祭りの定番を販売

8月2日（土）、青年部ではJAなんぼろ夜まつりにて焼きとうきびとお好み焼きの販売を行いました。

焼きとうきびは、南幌産のスイートコーン「あまいんです」を炭火で焼いて、こだわりの醤油ベースのタレをからめて香ばしい仕上がりにしました。

お好み焼きは、米消費拡大活動として小麦粉に代わり米粉を使用したほか、長いもを入れることで、もちもちの食感で食べ応えのある逸品となりました。

焼きとうきびとお好み焼きは、販売開始後に購入を求めるお客様が殺到し、焼き上がるまで待ち時間が発生するほどの人気っぷりで、大盛況で終えることができました。

販売を終え、若杉

青年部長は、「昨年

同様にたくさんの人

にお好み焼きと、と

うもろこしを購入し

てもらえて良かった

と無事にイベン

トを終え安堵した様

子でした。



JAなんぼろ夜まつりで米粉を活用

女性部短信

8月2日（土）、女性部ではJAなんぼろ夜まつりにて、「米粉と豆腐のみたらし団子」の販売を行いました。

材料には、南幌町産ゆめぴりかの米粉を使用し、豆腐と混ぜ合わせもちもち食感に。一つ一つ丁寧に丸め、約400個の団子を作成しました。また、提供直前には、手作りのみたらしあんをかけ、甘じょっぱく仕上げました。

初めての出店ということで、何を販売するか、お客様は何を購入したいのか、話し合いと試作を重ねていく中、喜んでいただけるか心配していましたが、販売開始直後から、小さなお子様から大人まで、幅広い年代の皆様にご購入いただき、あっという間に用意していたカップすべてが売り切れる、大盛況となりました。

お祭りを終えた小谷女性部長は、「初めての出店で不安な部分もあったが、無事に終了することができて良かった。購入して下さった皆さんが、美味しく食べてくれていたら嬉しい」と安堵した様子でした。



長船技師による営農情報！

緩効性肥料の種類と使い方



今月は肥料を効率良く使うために緩効性肥料の種類と使い方について説明したいと思います。緩効性肥料には、肥効が現われ始める時期や持続する期間が異なる多くの種類があります。作物の生育経過に合わせた養分供給が可能な種類を選び、速効性肥料と組み合わせて使う事で、肥料の節約と生産安定化、施用回数削減による省力化が図れます。

1 緩効性肥料の種類

- (1) 緩効性肥料は肥効調節型肥料とも呼ばれ、その肥効調節の仕組みから、被覆肥料および化学合成緩効肥料の2種類に大別されます。また、これに硝酸化成抑制剤入り肥料を含める場合があります。

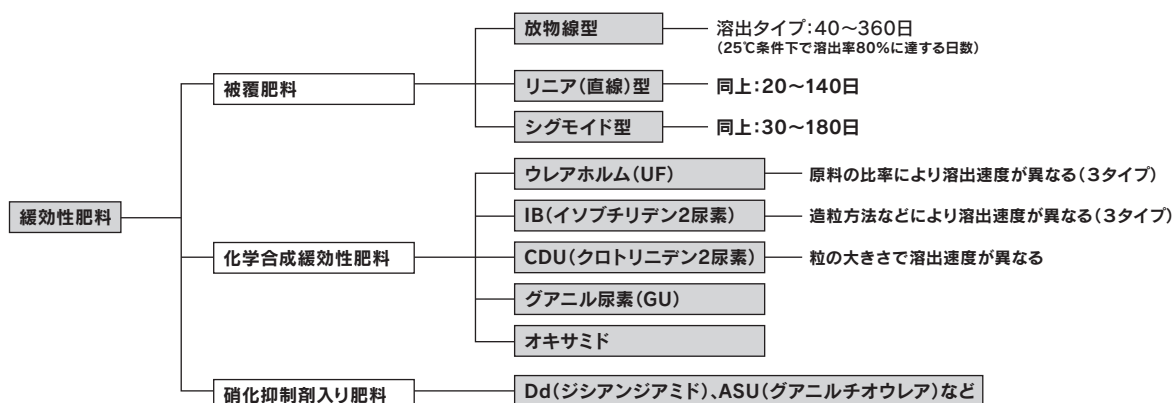


図1 緩効性肥料の種類

2 被覆肥料

- (1) 別名コーティング肥料と言われ、水溶性の肥料(尿素、硝酸系化成肥料など)を硫黄や合成樹脂の膜で被覆し溶出を調整したものです。
- (2) 肥効パターンは溶出割合の高い放物線型、初期から直線的に溶出するリニア型、初期の溶出が一定期間抑制されるシグモイド型の3つに分類されます。
- (3) 肥効持続期間は、25℃の水温で窒素成分が溶出率80%に達する日数で表されます。

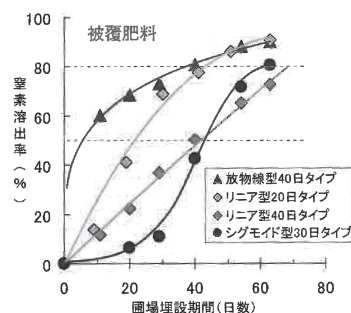


図2 被覆肥料の溶出パターン

3 化学合成緩効性肥料

- (1) ウレアホルム、IB、CDU、グアニル尿素、オキサミドの5種類があり原料の比率や肥料の粒の大きさで肥効を調整します。
- (2) これらの肥料は土壤中で化学的作用である加水分解反応や微生物による分解反応を受けて無機態窒素を生成します。
- (3) 肥効は温度水分及び微生物活性などの条件より活性化します。

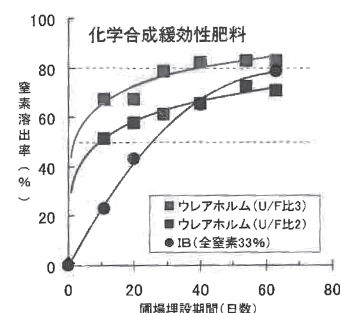


図3 化学合成肥料の溶出パターン

参考資料: 土づくりQ&A「総括編」

農業者年金で安心・豊かな老後を

～農業者の老後は国民年金だけでは不安です～

◎農業に従事する方の老後の安心に役立ちます。

国民年金 + 農業者年金

◎こんな方が加入できます。

①国民年金第1号被保険者

②年間60日以上農業に従事

③20歳以上65歳未満の方※

※60歳以上65歳未満の方は国民年金任意加入被保険者に限ります。



◎積立方式だから自分がかけた金額は年金として生涯もらえます。(仮に80歳前に亡くなった場合でも、死亡一時金が遺族に支給されます。)

◎保険料はいつでも変更 できます。

月々2万円※から6万7千円まで

※政策支援(以下参照)の対象とならない方は1万円

◎支払った保険料は全額社会保険料控除となり、所得税や住民税等の
節税 になります。

◎政策支援(保険料の国庫補助)が受けられます。

例: 認定農業者等で青色申告者で35歳未満の人は10,000円(5割)補助

問い合わせ先

お住まいの市町村農業委員会・JAの農業者年金担当

独立行政法人農業者年金基金

専門相談員 TEL. 03-5919-0371

企画調整室 TEL. 03-5919-0332

理事会報告 8月8日

8月定例理事会で審議された主な内容について、

次のとおり報告申し上げます。

【議案】

1. 令和7年産米 R T搬入仮渡金および諸経費の設定について
2. 定款第54条第3項の規定による利益相反取引の承認について
3. 大口貸付について
4. 要領の全面改正について
5. 固定資産の除却について

【報告事項】

1. 農産物の生育状況について
2. 7月末 農産物の保管状況について
3. 7月末 蔬菜販売状況について
4. 令和7年度 南幌町穀類乾燥調製貯蔵施設小麦操業状況について
5. 令和7年度 南幌町穀類乾燥調製貯蔵施設水稻操業計画について
6. 大口貸付先の令和6年度経営状況について
7. 令和7年度 JA共済コンプライアンス点検結果について
8. 7月期 JAローンの貸付について
9. 内部監査の実施報告について
10. 事務手続の全面改正について
11. 空知管内JA役員研修会の開催について
12. 固定資産の賃貸について
13. 人事について
14. マネー・ローンダリング等および反社会的勢力との取引排除に係る対応状況について
15. ヘルプラインの運用実績について
16. 7月末 財務状況について

表紙の紹介

◎今月号は、新規就農者の方々に表紙を飾っていただきました。



くみあいだより担当の上地は7月末で退職された先輩とフュージョンをしました。(合体はできませんでした)



南幌町 フォトコーナー



▲ハウスでミニトマトがたくさん実っていました。



▲自分の背よりも高いとうもろこしが育っていました。

編集後記

今年も暑い日々が続いておりますが、突然大雨が降り始めるなど、天候が不安定な日も多いように感じられます。農作業中の事故には十分に注意しながら作業をしましょう！

私達のJA

令和7年7月末日現在

組合員 2,604名
(前年同期比 ▲23名)

正組合員 408名
(前年同期比 ▲10名)

准組合員 2,196名
(前年同期比 ▲13名)

正組合員戸数 257戸
(前年同期比 ▲5戸)